

2018年8月10日



スターティアホールディングス株式会社  
(東証一部 3393)

2019年3月期 第1四半期 決算説明資料

本資料に掲載されている業績見通し等に関する情報は、資料作成時点において合理的に入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は様々な要素によってこれらの業績見通しと大きく異なる可能性があることをご了承ください。

# 目次

---

- 第1四半期業績ハイライト・業績ハイライトセグメント別 … P2
- 持株会社化に伴う決算開示セグメントの変更 … P5
- 2018年4月に持株会社体制に移行 … P6
- 第1四半期実績(損益推移表) … P7
- セグメント別売上高・セグメント利益(前年同期比較) … P8
- スtock&フロー売上 … P10
- 財務指標(四半期) 損益計算書 … P11
- ニュースリリース一覧 … P12
- 連結貸借対照表 … P13
- 連結損益計算書 … P14

**売上高 2,782百万円（前期比+162百万円）**

**営業利益 37百万円**（前年同四半期は営業損失6百万円）

---

## 業績のポイント

---

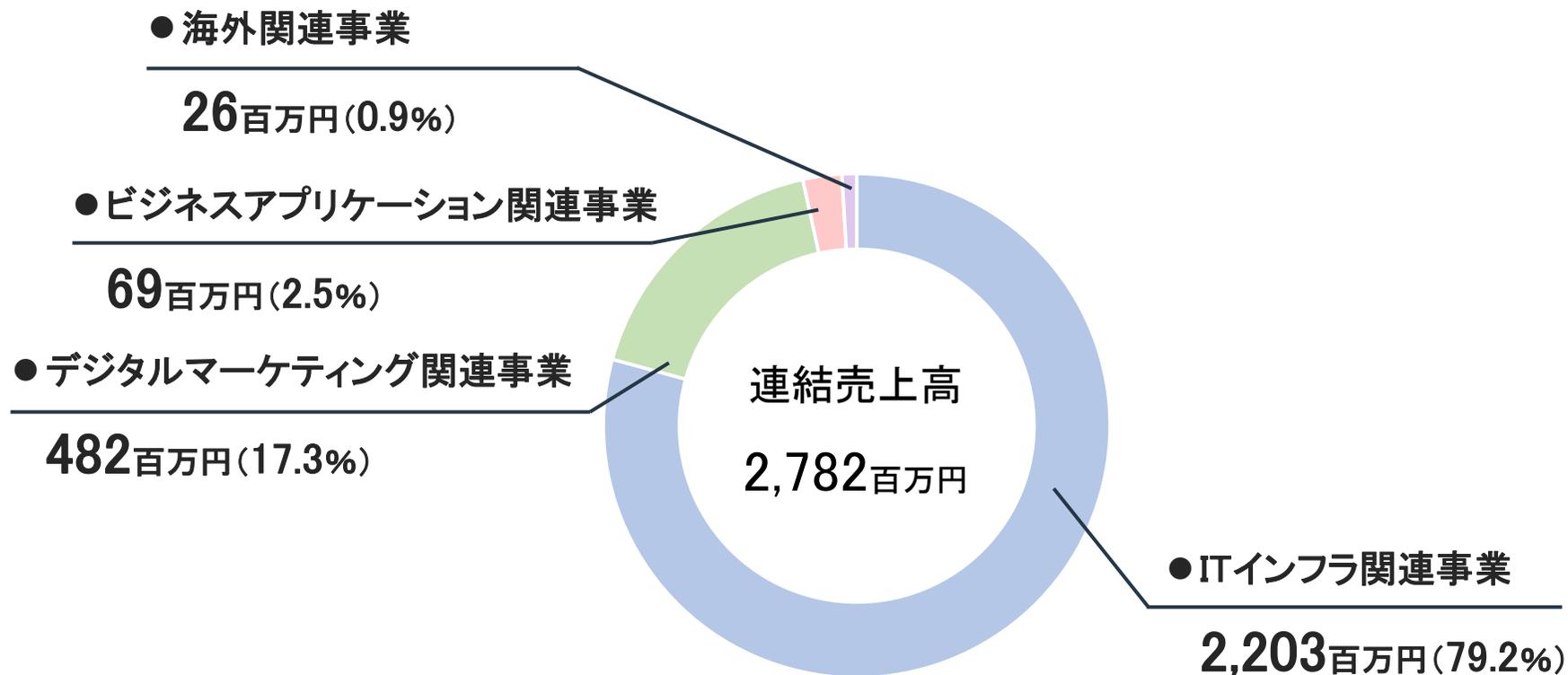
- 売上高は堅調に推移。過去最高の第1四半期売上高を達成。
- 第1四半期発生予定の一部経費が第2四半期にずれ込み黒字化。
- デジタルマーケティング関連事業は、ストック商材が順調に積み上がり、当四半期における売上高において前年比93百万円増となる。

# 2019年3月期 第1四半期 業績ハイライト セグメント別

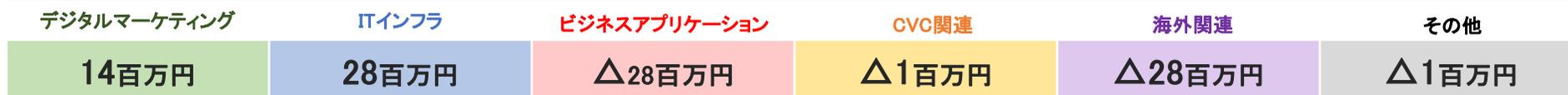
● デジタルマーケティング関連事業 「COCOAR」、「BowNow」をはじめとするアプリケーションの開発・販売等	売上高 : 482百万円 セグメント利益 : 14百万円
● ITインフラ関連事業 OA機器、ネットワーク機器等の情報通信機器の販売・施工・保守等	売上高 : 2,203百万円 セグメント利益 : 28百万円
● ビジネスアプリケーション関連事業 クラウドストレージサービス、RPA製品の導入及びコンサル事業などの提供	売上高 : 69百万円 セグメント利益 : △28百万円
● CVC関連事業 ITベンチャー企業への出資、投資先企業の成長をサポートする事業などを提供	売上高 : 一百万円 セグメント利益 : △1百万円
● 海外関連事業 中国、シンガポールなどの現地法人の事業活動	売上高 : 26百万円 セグメント利益 : △28百万円
● その他 海外IT人材の育成・コンサルティング事業等	売上高 : 一百万円 セグメント利益 : △1百万円

# 2019年3月期 第1四半期 業績ハイライト セグメント別(グラフ)

## セグメント別売上高



## セグメント別利益



(注) 別途、セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額がございます。調整額は、セグメント間取引消去であります。また、セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額がございます。調整額には、報告セグメントに含まれない全社損益、セグメント間取引消去額等が含まれております。

# 持株会社化に伴う決算開示セグメントの変更(2019年3月期から適用)

## 3つのセグメントから6つのセグメントへ変更

(旧)

● デジタルマーケティング関連事業  
スターティアラボ株式会社

● ITインフラ関連事業  
スターティア株式会社  
およびそのグループ会社

● その他事業  
(コーポレートベンチャーキャピタル事業)  
スターティア株式会社

(新)

● デジタルマーケティング関連事業  
スターティアラボ株式会社およびそのグループ会社

● ITインフラ関連事業  
スターティア株式会社およびそのグループ会社

● ビジネスアプリケーション関連事業  
スターティアレイズ株式会社

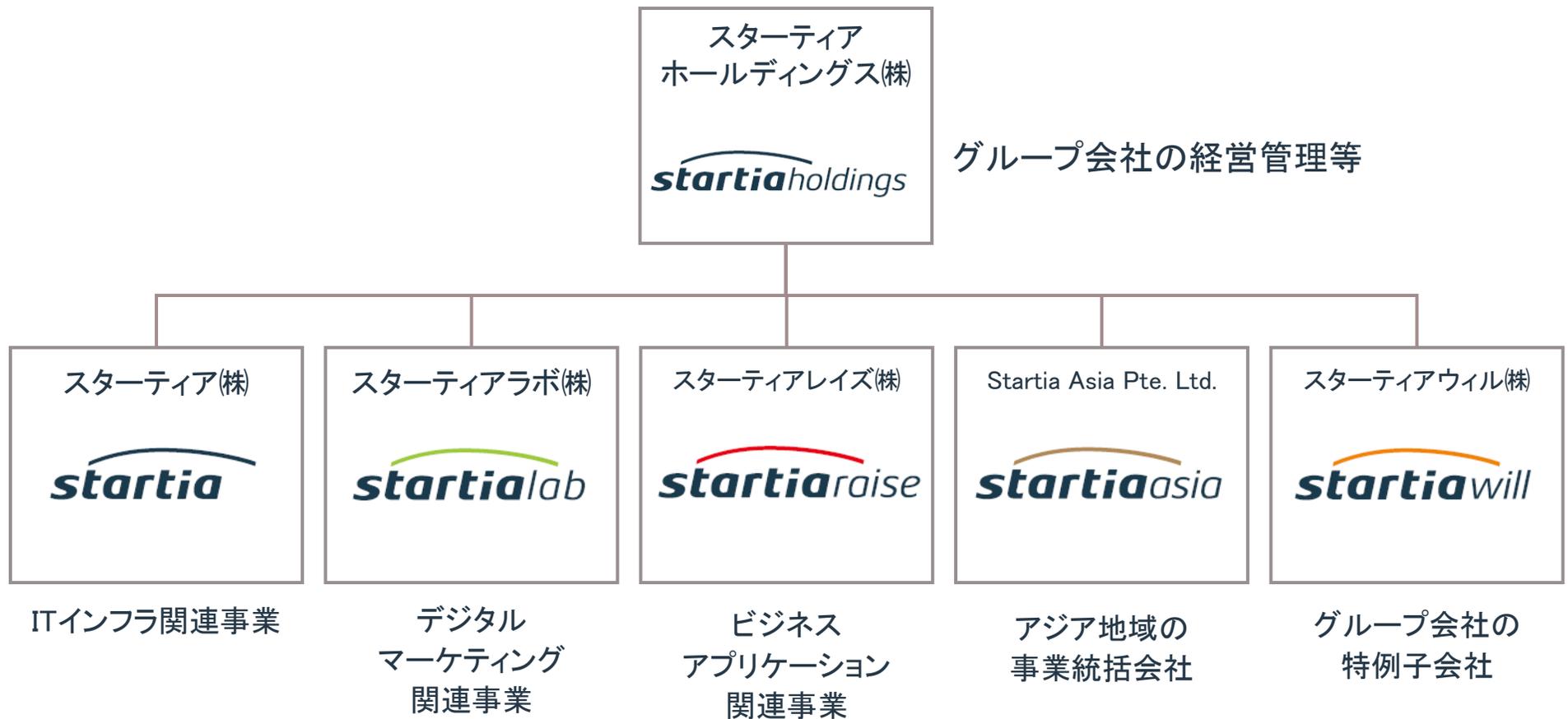
● CVC関連事業  
Startia Asia Pte.Ltd.、スターティアホールディングス株式会社

● 海外関連事業  
Startia Asia Pte.Ltd.およびそのグループ会社

● その他  
Worktus株式会社

# 2018年4月に持株会社体制に移行

## 主要事業会社の役割



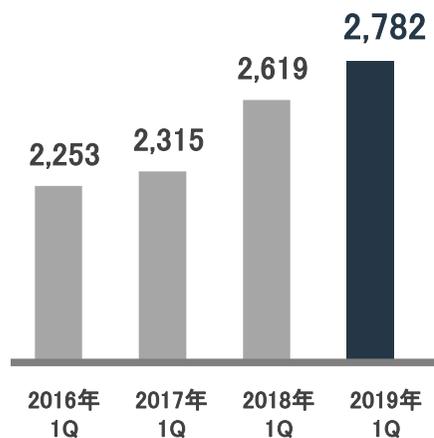
# 第1四半期実績(損益推移表)

売上高は堅調に推移。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は大幅な増益。

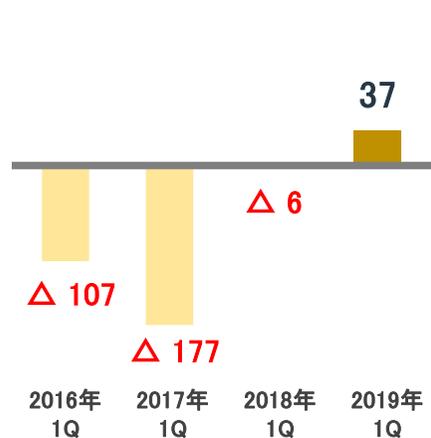
	2016年3月期 1Q	2017年3月期 1Q	2018年3月期 1Q	2019年3月期 1Q
売上高	2,253	2,315	2,619	2,782
営業利益	△107	△177	△6	37
経常利益	△85	△189	△2	49
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△80	△43	40	62

(単位:百万円)

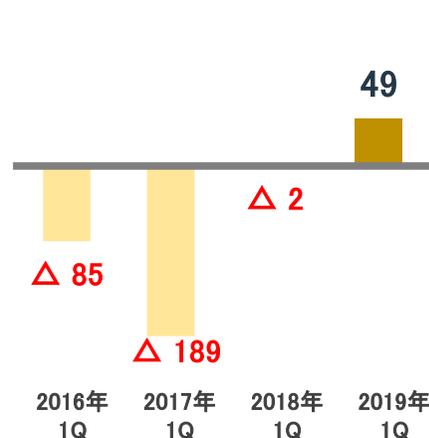
売上高推移



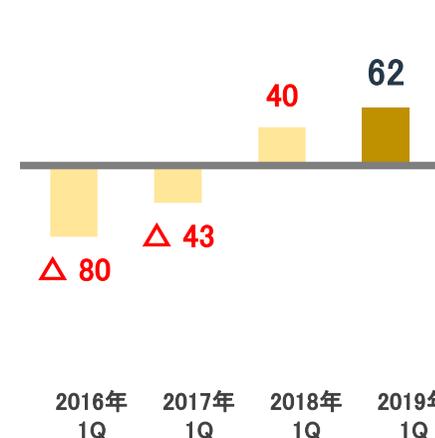
営業利益推移



経常利益推移



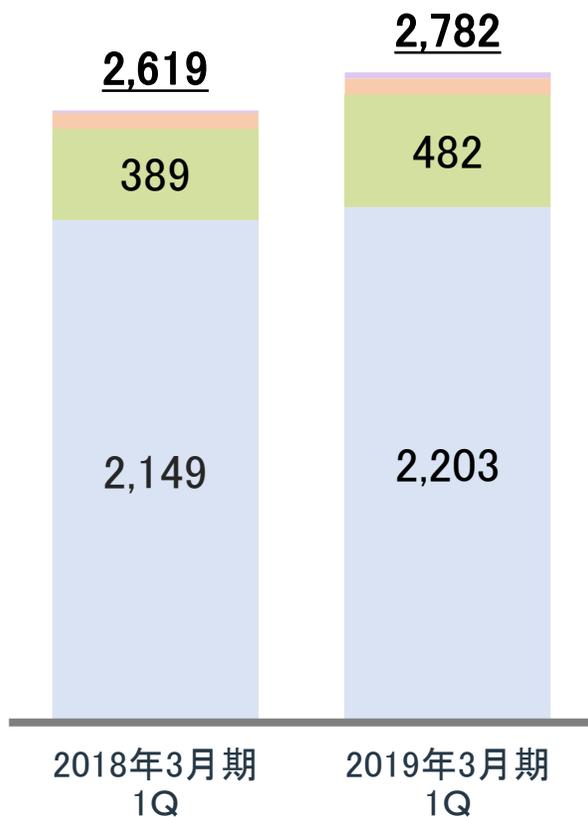
親会社株主に帰属する  
四半期純利益推移



# セグメント別売上高(前年同期比較)

主力事業であるITインフラ関連事業においてOA機器の販売が堅調に推移したほか、デジタルマーケティング関連事業において、ストック商材からの売上が堅調に推移していることに加え、「CMS Blue Monkey」の月額プランのプランアップ需要が高まったことなどにより、セグメント別売上高の合計は2,782百万円となりました。

(単位:百万円)



(単位:百万円)

売上高	2018年3月期1Q	2019年3月期1Q	増減
デジタルマーケティング関連事業	389	482	+93 (23.9%増)
ITインフラ関連事業	2,149	2,203	+54 (2.5%増)
ビジネスアプリケーション関連事業	68	69	+0.8 (1.2%増)
CVC関連事業	-	-	-
海外関連事業	11	26	+15 (126.5%増)
その他	-	-	-

## セグメント別のセグメント利益(前年同期比較)

デジタルマーケティング関連事業は、ストック商材からの利益が堅調に積み上がっているほか、第1四半期発生予定の広告宣伝費のずれ込みなどにより増益となりました。ITインフラ関連事業は、売上高は堅調に推移したものの、ホールディングス化に伴う経営指導料の見直しに加え、広告宣伝費を増額したことなどにより、前年比34百万円減となりました。またビジネスアプリケーション関連事業および海外関連事業は、事業拡大のための販管費の増加により減益となりました。

(単位:百万円)

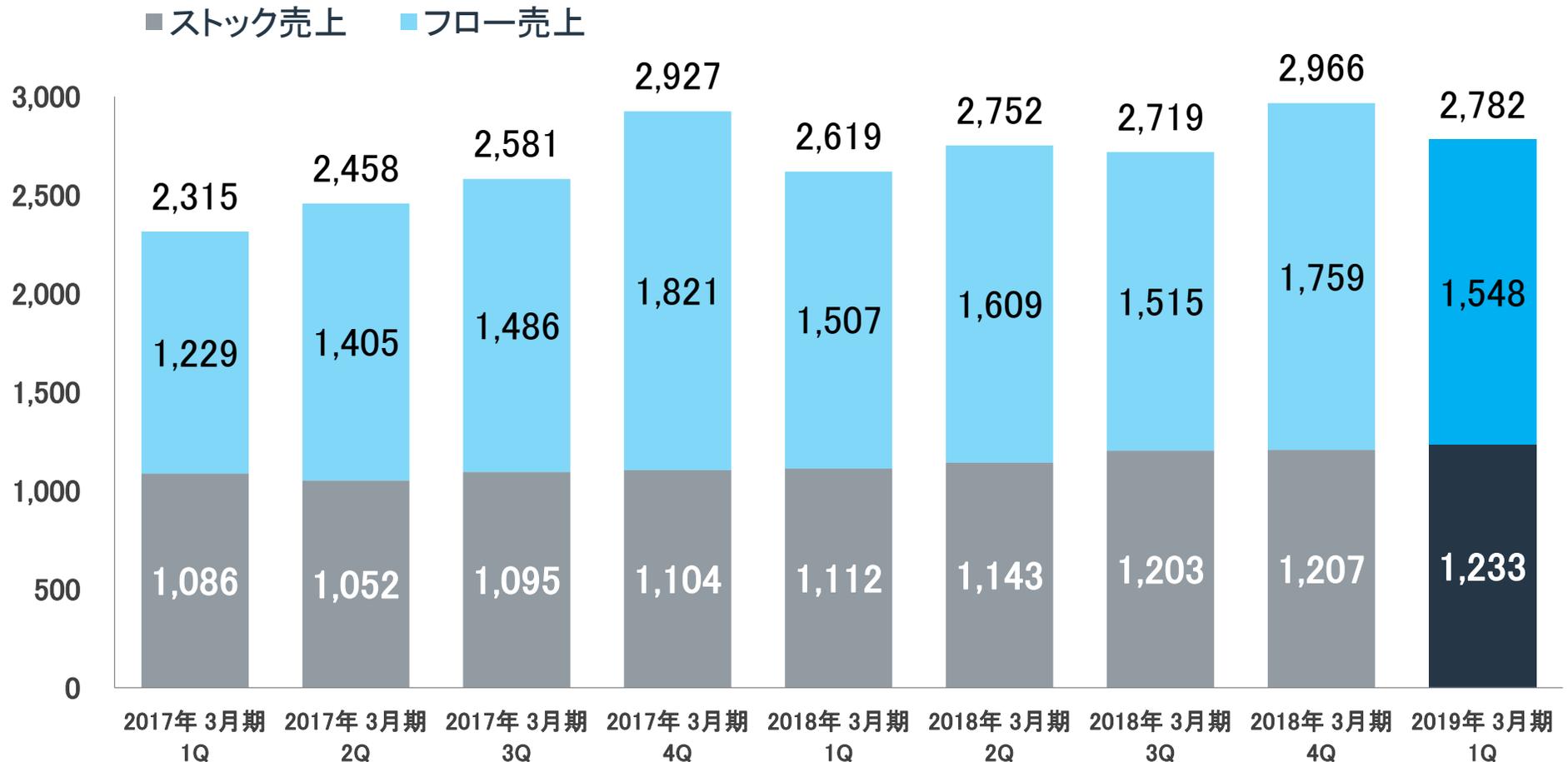
セグメント利益又は損失	2018年3月期1Q	2019年3月期1Q	増減
デジタルマーケティング 関連事業	△17	14	+32
ITインフラ関連事業	62	28	△34 (54.3%減)
ビジネスアプリケーション 関連事業	△10	△28	△18
CVC関連事業	△5	△1	+4
海外関連事業	△1	△28	△26
その他	-	△1	△1

(注)別途、セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額がございます。調整額には、報告セグメントに含まれない全社損益、セグメント間取引消去額等が含まれております。

# ストック&フロー売上(四半期)

引き続きストック商材の強化を推し進めており、特にデジタルマーケティング関連事業のストック商材が順調に売上高を伸ばし、前四半期を上回るストック売上高を達成いたしました。

(単位:百万円)

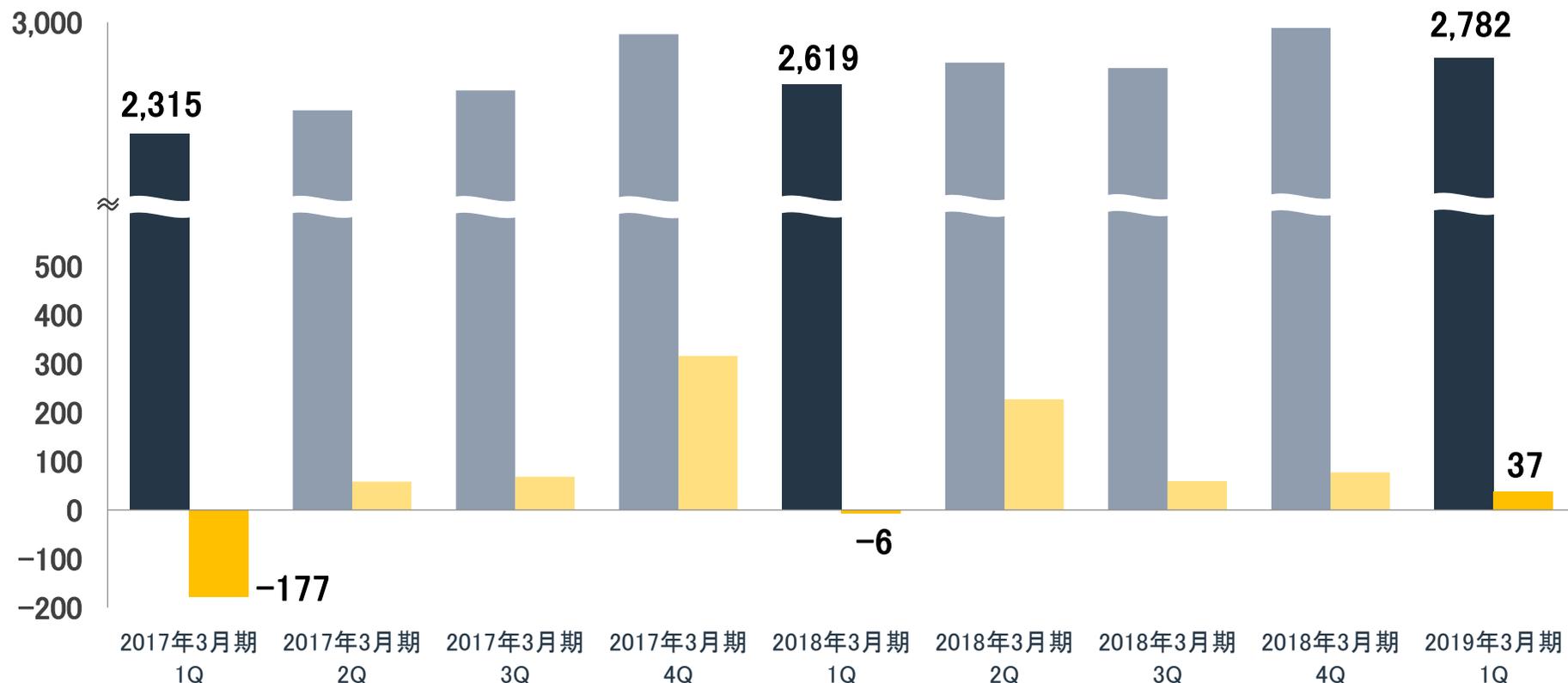


## その他:財務指標(四半期) 損益計算書

利益面では第1四半期発生予定の広告宣伝費等の一部経費が第2四半期にずれ込むなどにより、当第1四半期において黒字となりました。

■ 売上高 ■ 営業利益

(単位:百万円)



# ニュースリリース一覧

---

- 2018.04.12 リスナーズの第三者割当増資引受および グループ子会社Mtameとリスナーズによる採用サイト構築・運用支援サービス開始に関するお知らせ
- 2018.04.24 【スターティアラボ】福岡へアプリの開発拠点を新設
- 2018.04.25 【スターティアラボ】三菱地所グループ、「ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ」と共同企画ARでミレニアル世代向けの新サービスを展開
- 2018.05.01 【スターティアホールディングス】ブロックチェーン推進協会に入会
- 2018.05.16 【スターティアレイズ】クラウドストレージ「セキュアSAMBA」、経済産業省のサービス等生産性向上IT導入補助金の対象に認定
- 2018.05.17 【スターティアラボ】MAツールを提供するタクセルの 第三者割当増資の引き受けについて
- 2018.06.13 【スターティアレイズ】テレワーク・デイズを応援、ファイル共有「セキュアSAMBA Pro」を7/31(火)まで無料提供！
- 2018.06.21 【スターティアラボ】全国のタイトー店舗にてARアプリ「COCOAR2」が活用！「隠れインベーターを探せ！」7月22日(日)まで
- 2018.06.28 【スターティアラボ】6月20日発売「永野と高城。」Blue-ray & DVDの AR企画にてARアプリ「COCOAR2」が採用！
- 2018.06.29 大阪府北部を震源とする地震被害に対する寄付について
- 2018.06.29 【スターティアラボ】「ふなっしーLAND 船橋本店」でARアプリ「COCOAR2」活用！GPS設定で来店限定ARムービー、7月1日(日)から開始

📄 発表文章は右記のURLより、ご参照ください。 <https://www.startiaholdings.com/news/press.html>

# その他：連結貸借対照表

(単位：千円)

資産の部	2018.3	2018.6
科目		
<b>流動資産</b>	<b>5,927,858</b>	<b>5,192,194</b>
現金及び預金	3,718,830	3,164,608
受取手形及び売掛金	1,684,534	1,523,068
原材料	104,157	134,394
営業投資有価証券	185,603	191,849
その他	306,817	273,159
貸倒引当金	△72,084	△94,885
<b>固定資産</b>	<b>1,819,261</b>	<b>1,874,603</b>
有形固定資産	99,580	101,309
無形固定資産	398,928	388,912
ソフトウェア	285,319	287,845
のれん	112,495	99,953
その他	1,113	1,113
投資その他の資産	1,320,752	1,384,381
投資有価証券	927,861	889,010
繰延税金資産	112,323	219,145
その他	280,567	276,224
<b>資産合計</b>	<b>7,747,119</b>	<b>7,066,798</b>

負債の部	2018.3	2018.6
科目		
<b>流動負債</b>	<b>2,388,290</b>	<b>1,729,051</b>
買掛金	766,245	672,015
1年内返済予定の長期借入金	400,004	316,674
未払法人税等	247,129	6,412
賞与引当金	211,701	86,897
その他	763,211	647,051
<b>固定負債</b>	<b>493,656</b>	<b>539,432</b>
長期借入金	466,696	408,370
繰延税金負債	19,453	124,250
その他	7,507	6,812
<b>負債合計</b>	<b>2,881,946</b>	<b>2,268,484</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>4,455,242</b>	<b>4,408,423</b>
資本金	824,315	824,315
資本剰余金	926,896	926,896
利益剰余金	2,791,416	2,744,597
自己株式	△87,386	△87,386
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>375,285</b>	<b>360,234</b>
非支配株主持分	34,645	29,655
<b>純資産合計</b>	<b>4,865,173</b>	<b>4,798,314</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>7,747,119</b>	<b>7,066,798</b>

# その他：連結損益計算書

(単位：千円)

項目	2017.6	2018.6	増減額	増減率
I 売上高	2,619,573	2,782,275	+162,702	+6.2%
II 売上原価	1,514,288	1,582,885	+68,596	+4.5%
売上総利益	1,105,284	1,199,389	+94,105	+8.5%
III 販売費及び一般管理費	1,111,715	1,162,381	+50,666	+4.6%
営業利益	▲6,430	37,008	+43,438	▲675.5%
IV 営業外収益	6,400	16,990	+10,590	+165.5%
V 営業外費用	2,023	4,822	+2,799	+138.4%
経常利益	▲2,053	49,176	+51,229	▲2495.1%
VI 特別利益	86,784	18,319	▲68,464	▲78.9%
VII 特別損失	5,360	—	▲5,360	▲100.0%
税金等調整前当期純利益	79,370	67,496	▲11,874	▲15.0%
VIII 法人税等	38,793	13,672	▲25,121	▲64.8%
当期純利益	40,577	53,823	+13,246	+32.6%
IX 非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	—	▲8,193	▲8,193	—
親会社株主に帰属する当期純利益	40,577	62,017	+21,439	+52.8%